

○厚生労働省告示第八十七号

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う厚生労働省関係省令の整備に関する省令(令和五年厚生労働省令第三十二号)の施行に伴い、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則第四第六項の規定に基づき厚生労働大臣が定める五類感染症及び事項(平成十九年厚生労働省告示第五十八号)の一部を次の表のように改正し、令和五年四月一日から適用する。

令和五年三月二十七日

厚生労働大臣 加藤 勝信
(傍線部分は改正部分)

改 正 後	改 正 前
<p>感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則第四第七項の規定に基づき厚生労働大臣が定める五類感染症及び事項</p> <p>感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則第四第七項の規定に基づき厚生労働大臣が定める五類感染症は、次の表の上欄に掲げる感染症とし、同項に規定する厚生労働大臣が定める事項は、同表の上欄に掲げる五類感染症について同表の下欄に掲げるものとする。</p> <p>(表略)</p>	<p>感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則第四第六項の規定に基づき厚生労働大臣が定める五類感染症は、次の表の上欄に掲げる感染症とし、同項に規定する厚生労働大臣が定める事項は、同表の上欄に掲げる五類感染症について同表の下欄に掲げるものとする。</p> <p>(表略)</p>